

持込修理

日立スチームアイロン保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行なうことをお約束するものです。詳細は裏面をご参照ください。

形名	IS-L170P		
保証期間	お買い上げ日から	1カ年	
*お買い上げ日	年	月	日
*お客様	ご住所		
	お名前 様		
	電話 () -		
*販売店	住所・店名		
	電話 () -		

*印刷に記入のない欄は無効となりますから、必ずご確認ください。

株式会社 日立製作所

〒105 東京都港区西新橋2-15-12 TEL (03)3502-2111

取扱説明書

(保証書付)

保証書はこの取扱説明書の裏表紙についておりますので、お買い上げの販売店の記入をお受けください。

HITACHI

日立コードレススチームアイロン IS-L170P形

このたびは日立スチームアイロンをお求めいただき、まことにありがとうございました。この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくご使用ください。

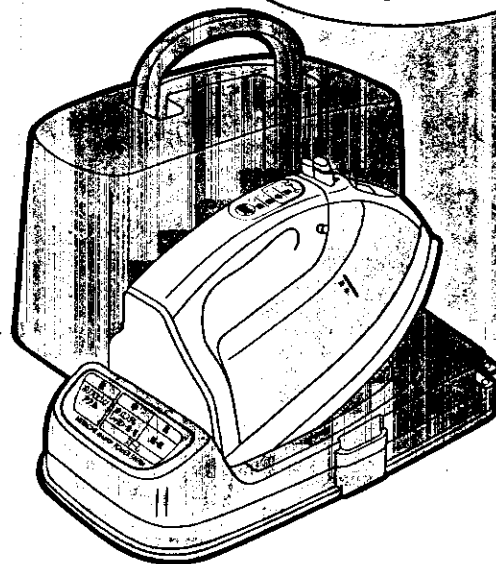
なお、お読みになった後は、ご相談窓口一覧表とともに大切に保存し、必要なときお読みください。

チタンコート
ベース

強カパワースチーム
(当社従来比)

適温長持ち
コードレス

中温度スチーム





目次

安全のため必ずお守りください	2
各部のなまえとはたらき	4
使いはじめる前に	5
スチームアイロンとしての使いかた	6
ドライアイロンとしての使いかた	8
上手なアイロンのかけかた	9
お手入れ	12
故障かな?と思ったら	13
保証とアフターサービス	13
仕様	14



安全のため必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。


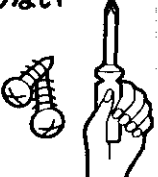
	警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は、絵表示の一例です。)

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

**改造はしない
お客さまご自身で分解・
修理をしない**


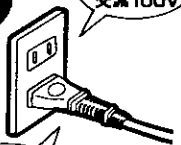
 

分解禁止

火災・感電・けがの原因になります。

(破損や故障した場合は、修理を販売店へご依頼ください。)

**定格15A・交流100V
のコンセントを単独で
使う**

定格15A・
交流100V

単独で

他の機器と併用すると発熱による火災の原因になります。

**子供だけで使わせたり、
幼児の手の届く所で
使わない**


やけど・感電・けがをする恐れがあります。

お願い

- このアイロンは一般家庭用です。他の用途でのご使用はしないでください。思わぬ事故の原因となります。
- 地震・火災など緊急時や異常時には、直ちに電源プラグを抜き、ご使用を中止してください。


警告

電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く

感電・ショート・火災の原因になります。

電源プラグ・コードを破損するようなことはしない



傷つけたり・加工したり・無理に曲げたり・引っ張ったり・ねじったり・束ねたり・重い物を載せたり・高温部に近づけたりしない。傷んだまま使用するとショート・感電・火災の原因になります。


電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、発熱による火災の原因になります。
(傷んだ電源プラグ、ゆるんだコンセントは使わないでください。)


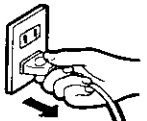
注意

コードを巻き取るときは、電源プラグを持って巻き取る

電源プラグが当って、けがをすることがあります。


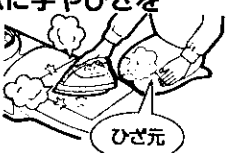
使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く

電源プラグを抜く

絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

熱いスチームに手やひざを触れない



 

接触禁止

ひざ元

やけどの原因になります。


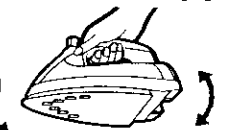
高温部(かけ面・カバー・スタンド・タンクの下部)に手を触れない

接触禁止


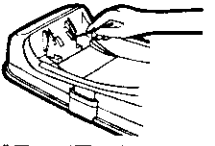
やけどの原因になります。

アイロンを傾けたり、前後にはげしく動かさない

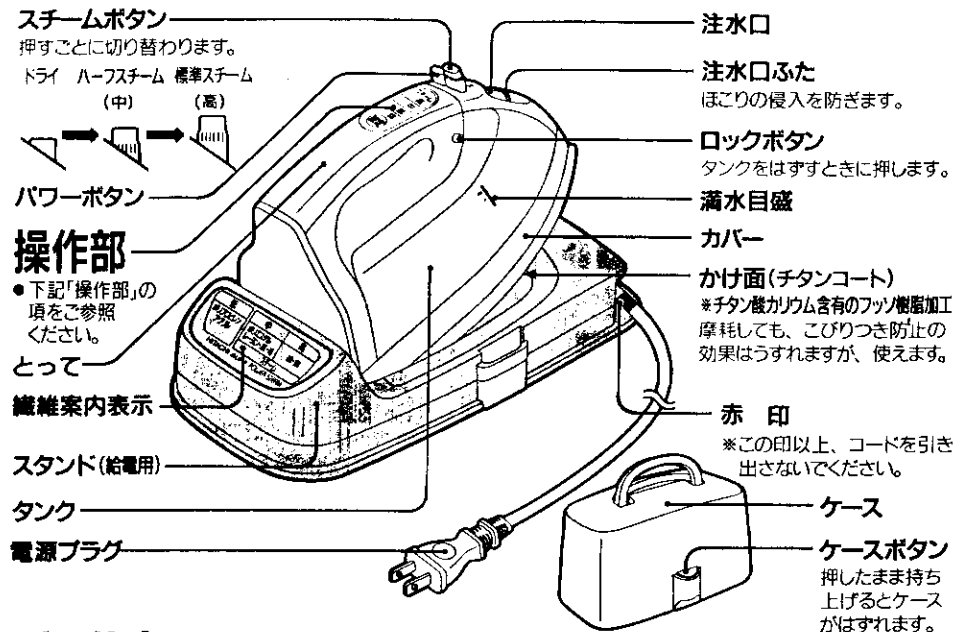
やけどの原因になります。

スタンドの接点にピンや針金で触れない

感電の原因になります。

各部のなまえとはたらき



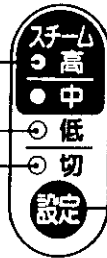
操作部

温度表示ランプ(赤)

- 点滅は、温度設定中を示します。
- 設定温度になれば、点灯に変わります。

切ランプ(緑)

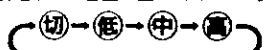
- 電源プラグをコンセントへ差し込んだとき
- オートカットオフが働いたとき
- 温度設定を切にしたとき
- 停電し、再び電気が通じたとき に点灯します。



温度設定ボタン

温度設定はアイロンをスタンドへ置いてから……

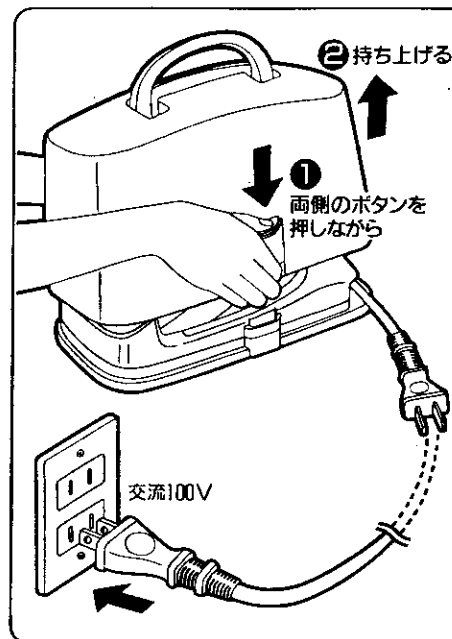
- 押すごとに、ランプが移動します。設定したい位置に止めてください。



使いはじめる前に

1 準備

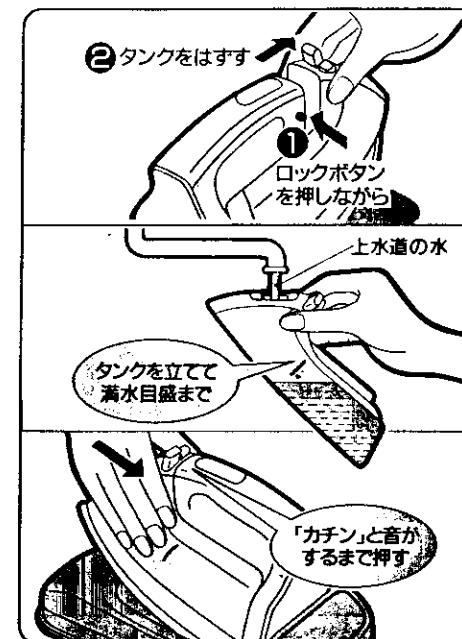
ケースをはずしてから、コードを引き出し、電源プラグをコンセントへ差し込む。



- ドライアイロンとしてご使用のときは8ページへ……

2 注水(再注水)

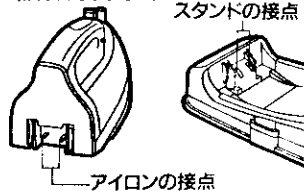
スチームボタンをドライにし、タンクをはずして水を入れる。次に注水口ふたを必ず閉めてから、タンクを取り付ける。



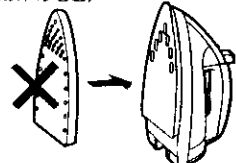
- 満水目盛以上、注水しないでください。(入れすぎるとスタンドに置いたときスチームがしばらく出ます。)
- 水こぼれ防止のため、スチームボタンはドライにして持ち運んでください。

お願い

接点は磨かないで!
(接触不良のもと)



市販のかけ面カバーは使わないで!
(誤動作のもと)



水をこぼさないで!
(誤動作のもと)



知っておいていただきたいこと

●スチーム(特にパワースチーム)噴出時の白い粉について

スチーム(特にパワースチーム)噴出時に白い粉が出る場合があります。これはスチームのパワーによるクリーニング効果のため、異常ではありません。白い粉が衣類についた場合は、払っていただくと取れます。

●オートバルブ機構について

ご使用中、かけ面温度が下がればオートバルブが作動し、スチームが止まります。また、作動するとき内部で「カチン」と音がしますが、異常ではありません。

●アイロン本体やタンクを振ったときの「カタカタ音」について

弁などが動く音ですので、異常ではありません。

●かけ面への傷つきをさけるために

ボタン、ファスナー等の固いものにはかけないでください。

●アイロンをスタンドに置いたとき

「シュー・シュー」と音がする場合がありますが、異常ではありません。

●布地を傷めないために

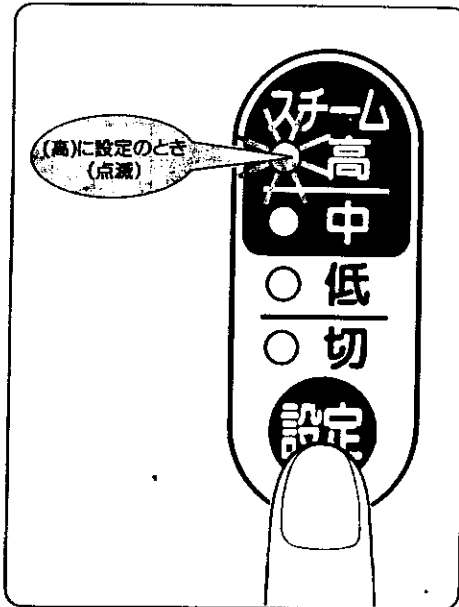
低温・中温の布地および熱に弱い布地には、目立たない部分に「ためしがけ」をし、必要に応じて「当て布」をしてください。

スチームアイロンとしての使いかた

●布地を傷めないために、低温・中温および熱に弱い布地には、目立たない部分に「ためしかけ」をし、必要に応じて「当て布」をしてください。

1 温度設定

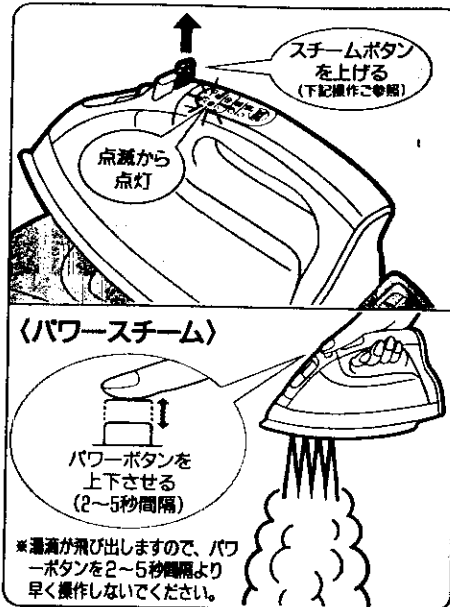
温度設定ボタンを押して、**スチーム** (高) または (中) のランプを点滅させる。



- 温度設定中は、アイロンをスタンドからはささないでください。アイロンがスタンドからはずれていると、温度設定はできません。
- (中温度スチーム)をご使用のときは、必ず(中)温度に設定し、スチームボタンは「ハーフスチーム」にしてください。

2 使用開始

ランプが点滅から点灯になると使える。

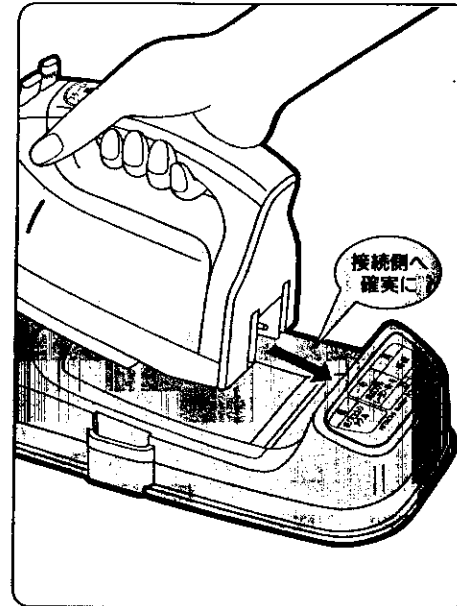


※湯気が飛び出しますので、パワーボタンを2~5秒間隔より早く操作しないでください。

- スチームが出にくいときは、本体を水平にし、スチームボタンを数回上下に動かすか、または満水目盛まで再注水してください。
- パワースチームが出ないときは、パワーボタンを2~3回押してください。
- アイロンをスタンドからはずしたときは、ランプは消えます。

3 給電

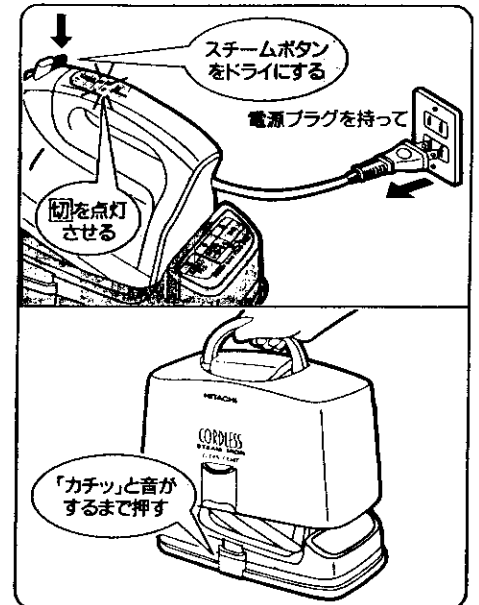
アイロンを置くときや衣類にかけていないときは、必ずスタンドへ置く。



- アイロンを戻すときは、逆方向や横方向に置かないでください。接続部が変形して通電しなくなります。
- アイロンをスタンドに戻したときに、ランプが点滅していれば点灯するまでお待ちください。(約50秒)

4 収納

温度設定ボタンを押して**切**ランプを点灯させ、コードを巻き込み、ケースをかぶせる。(コードは少し引き出してからゆるめる)と、巻き込みます。



- ご使用后、腐食防止のためタンクの水は捨ててください。
- ご使用後は必ず**切**にしてから電源プラグを抜いてください。**切**にしないでプラグを抜き、再使用しますと、マイコンが記憶している前回の設定温度になることがあります。
- コードが巻き込まないときは、よじれを元に戻してからゆっくり巻き込んでください。

パワーボタン/スチームボタンの操作について

パワーボタン

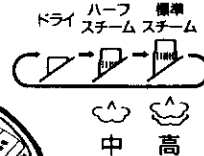
- ボタンを上下に操作すると、スチームボタンの位置に関係なくパワースチームが出ます。(温度設定.....(高))でご使用ください。強力スチームでガンコなシワや厚手の布地の仕上げに最適です。

温度設定とスチームボタンの位置

温度設定	スチームボタンの位置	使用目的
中	ハーフスチーム(中温度スチーム)	薄手や混紡の布地を当てる時
高	標準スチーム	厚手の布地やウールのふっくら仕上げなどに

スチームボタン

- 押すごとに下図のように切り替わります。



コードレスアイロンについて

コードレスアイロンは、スタンドに置くと電気が通じ、設定温度を保ちます。

アイロンかけの動作は、かけ続けてなく「かける」と「衣類を整えるために置く」のくり返しです。この「置くとき」に、スタンドへ戻しておけば設定温度を保ち、コード付きのものと同様にお使いいただけます。スタンドよりは少し、連続してスチームアイロンかけできる時間は、使用条件により異なりますが、(高)温度設定で約90秒~約120秒です。

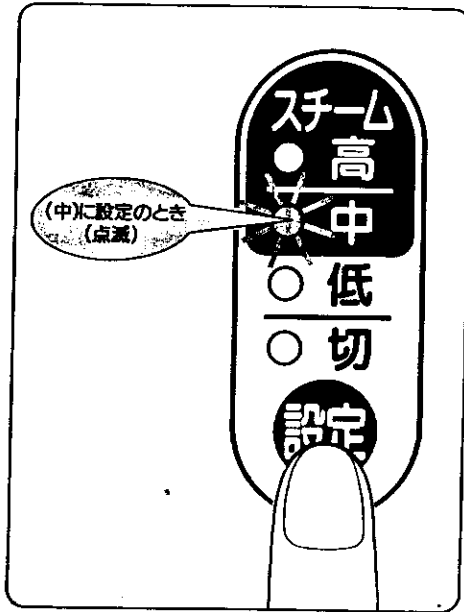
オートカットオフについて

アイロンをスタンドに放置しておくと、約10分後に自動的にヒーター回路を切り、ランプ表示を**切**にします。

切になった後、続けてご使用になるときには、温度設定を直してください。

1 温度設定

温度設定ボタンを押し、衣類に適した温度に合わせる。

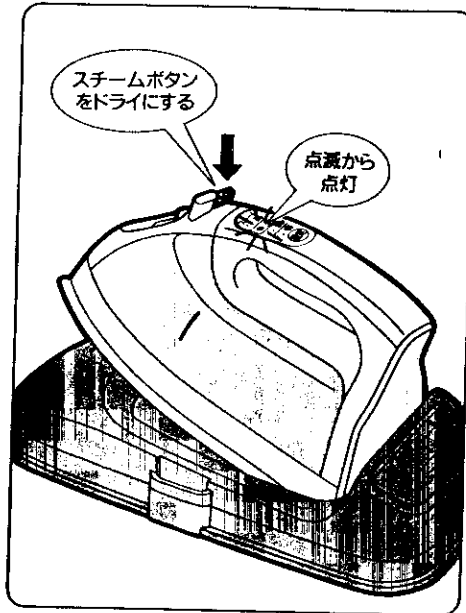


●衣類に絵表示があるときは、絵表示に従って合わせ、ないときはスタンドの繊維案内表示を参考にしてください。(下記参照)

2 使用開始

ランプが点滅から点灯になると使える。

「3給電」・「4収納」は7ページをご覧ください。

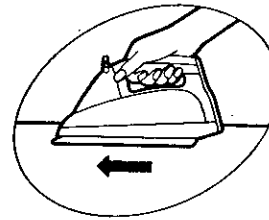


●温度設定を高温から低温に変えた場合は、点滅が点灯になってからご使用ください。

アイロンかけの基本動作

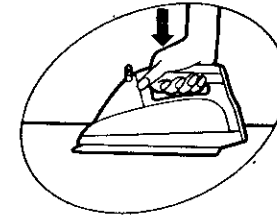
■軽くすべらす

ワイシャツ・ハンカチの仕上げに。



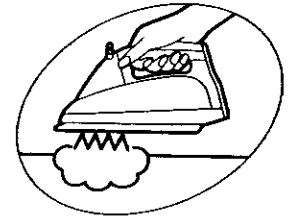
■しっかり押さえる

パンツ・スカートの折り目つけに。



■軽く浮かせる

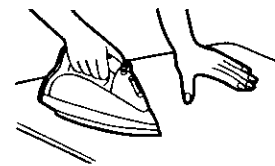
セーター・ネクタイのふっくら仕上げに。



■テクニックを身につける

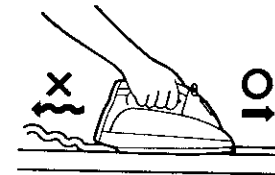
両手をうまく使う

●かけやすいようにアイロンを持ちかえて。



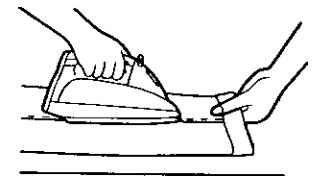
一方向にかける

●往復は戻りジワのもと。



縫い目は引っ張りぎみに

●細かいシワが残らないように。



絵表示の見かたと温度の関係

絵表示の見かた例

	〜線は指示温度で当て布をする意味です。
	指示温度で布地の裏からかける意味です
	アイロンかけはできません。
その他「スチーム禁止」などの表示があれば、その表示に従ってください。	

絵表示と温度の関係 (ドライ使用時)

繊維製品の絵表示	低	中	高
衣類・布地の種類	アクリル アクリル系 ポリウレタン ポリプロピレン	絹・毛・ナイロン ビニロン・レーヨン キュプラ・アセテート ポリエステル ポリノジック	綿 麻
温度設定位置	低	中	高
かけ面の温度	約120℃	約160℃	約210℃
使えるまでの時間	約55秒	約1分20秒	約1分45秒

*混紡の場合は、低い方の繊維の温度に合わせてください。

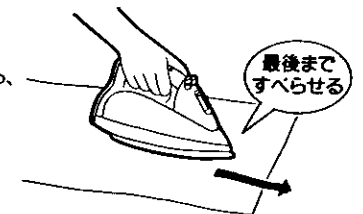
■アイロンかけは順序よくかける

●低温のものから高温のものへ順番に布地に合った温度でかけます。アイロンかけの前に衣類を分類しておけば能率的です。



■かけ面に布がからみつくとときは…

●静電気が発生していますので、かけている衣類を通り抜けてから、アイロンを持ち上げるか、当て布をしてください。

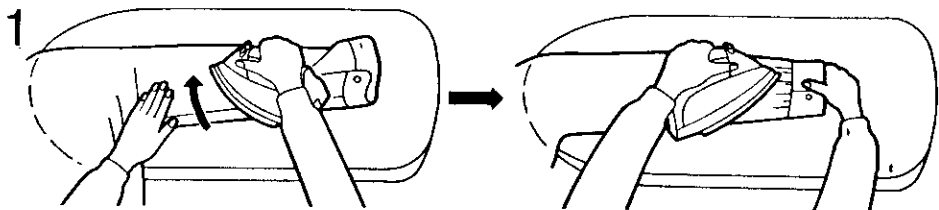


アイロン

基本動作 * すべらす。

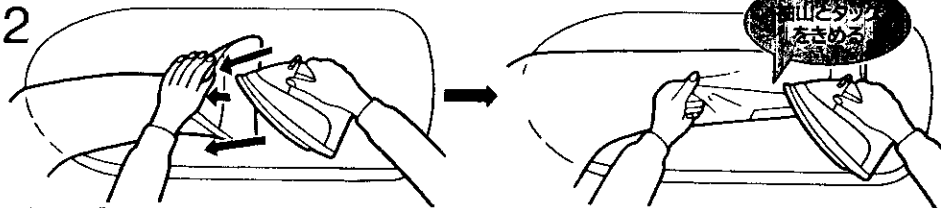
混紡(綿・ポリエステル)はスチームで、綿・麻は霧吹きをしてドライで仕上げます。

●袖の仕上げ



1 袖下の縫い目を基準にして、袖下から袖山へ向かって一方方向にかけます。

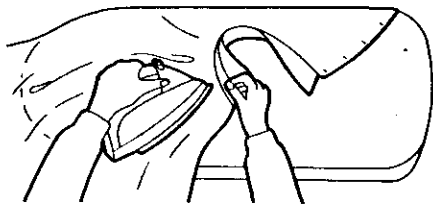
アイロンを左手に持ちかえて、右手でカフスを支えながら袖口をきめます。



2 カフスを開き、その中にアイロンを軽くすべらせ、カフスの内側をかけます。

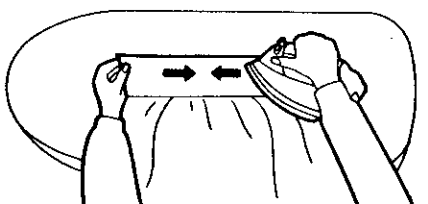
カフスを合わせ、カフスポタンを下にし、タックを押さえあげれます。

●肩(ヨーク)の仕上げ



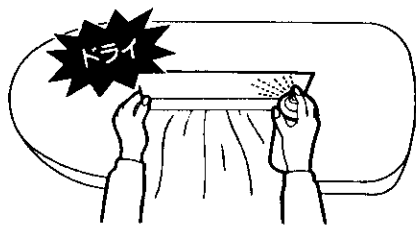
テーブルの先端を利用して両肩をかけます。(アイロンを左手に持ちかえた方がかけやすい)

●エリの仕上げ



両端から中央へ向かって半分ずつかけていくと襟端にたるみが残らず仕上がります。

スプレーのり



ワイシャツの襟、カフスなどのパリッとした仕上げに使用します。

洗濯物をよく乾かしてからスプレーのりをかけ、必ずドライでアイロンかけをします。

少し固めに仕上げたいときは……

スプレーのり → アイロンかけ(ドライ) をくり返します。

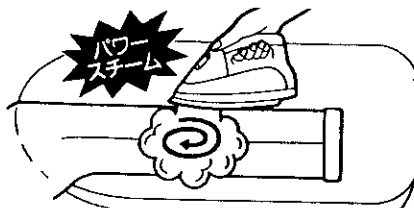
パワースチーム

基本動作 * 押さえる、浮かせる。



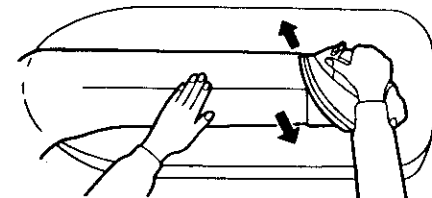
* パワースチームが便利です。

1 ひざのたるみをととのえる



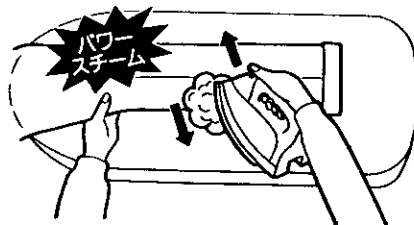
アイロンを浮かせてスチーム(パワースチーム)をらせん状にたっぷりかけます。

2 すそをきめる

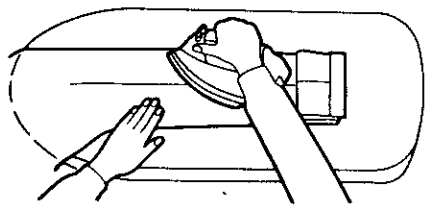


すそから股下までの縫い目を合わせ、すそが動かないように押さえあげておきます。

3 折り目をきめる



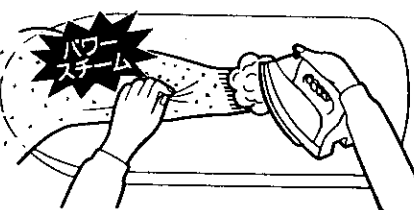
縫い目を中心に上下ジグザグにかけます。



しっかりつけるときは、すそから約10cmくらいずつ進めては押さえあげをくり返します。

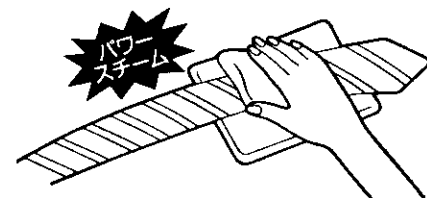
ステータ

基本動作 * 浮かせる。



全体にスチーム(パワースチーム)をかけ、形などをととのえます。伸びきったゴム編み部分には、たっぷりスチーム(パワースチーム)をかけ、タテ方向に引っ張りながらととのえます。

パワースチーム

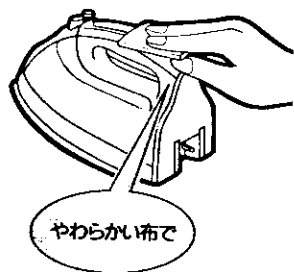


パワースチームをかけ、繊維をほぐします。タオルなどを敷き、ガーゼにリグロインまたはベンジンを含ませ、たたいた後、再度パワースチームをかけ、においを取ります。

お手入れ (電源プラグを抜き、よく冷えてから)

■本体やかかけ面などの汚れは、

●やわらかい布でふいてください。



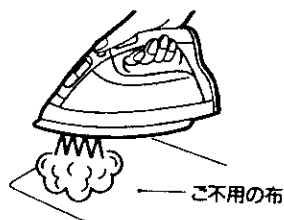
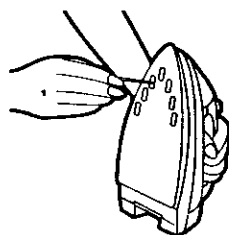
やわらかい布で

●がんな汚れは、中性洗剤を含ませた布でふいてください。

※みがき粉・シンナーなどは使わないでください。

■スチーム穴が詰まったときは、

●針金などで掃除したあと、スチーム温度に加熱してから、ご不用の布の上で数回パワースチームを出してください。

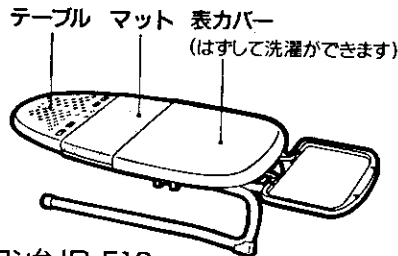


— ご不用の布

アイロン台のご紹介

スチームアイロンかけには、「スチームをよく透過させる」テーブル マット 表カバー アイロン台が最適です。

当社のアイロン台は三重構造で、脚を立てても折りたたんでも使えるアイロン台 ID-510 を別売しています。



アイロン台 ID-510

故障かな?と思ったら ...この表を見ながらチェックしてください。

調べるところ	電源プラグ	スチームボタン	パワーボタン	温度表示ランプ			アイロンのスタンドへのセット	コードリール
こんなときは								
熱くならない	○						○	
スチームが出ない/少ない		○		○				
水もれ・湯滴が出る			○	○	○			
温度設定ができない							○	
布地が焦げる							○	
コードが巻き込まない								○
処置	コンセントにしっかり差し込んでください。	数回ボタンを上下に動かしてください。	2~5秒間隔で押してください。	温度設定(高)または(中)にしてください。	(中)温度設定時はハーフスチームにしてください。	設定を適温に合わせるか、当て布をしてください。	正しくセットし直してください。	よじれを元に戻してからゆっくり巻き込んでください。
直らないときは修理をご依頼ください。								

保証とアフターサービス (よくお読みください)

アフターサービス等について、おわかりにならないときは、お買い上げの販売店が別紙(黄色用紙「ご相談窓口一覧表」)のご相談窓口にお問合わせください。

①保証書 <small>(表紙の続きにあります)</small>	保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店からお取っていただき、内容をよくお読みの後大切に保管してください。 保証期間—お買い上げ日から1年間です。
②修理を依頼される とき	上の表に従って調べていただき、直らないときには必ず電源プラグを抜いてから、次の処置をしてください。
保証期間中	保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。お買い上げの販売店にご依頼にならない場合には、お近くの「ご相談窓口」(別紙ご参照)にご連絡ください。
保証期間経過後	お買い上げの販売店にご依頼ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理致します。販売店にご依頼にならない場合には、お近くの「ご相談窓口」(別紙ご参照)にご連絡ください。
③補修用性能部品の 最低保有期間	アイロンの補修用性能部品(機能維持のために必要な部品)の最低保有期間は製造打切り後5年です。 この期間は通商産業省の指導によるものです。

仕様

電 源	(交流) 100V (50-60Hz共用)	オートカットオフ	アイロンをスタンドに放置・約10分後ヒーター回路を切る
消費電力	1400W	自動温度調節器	設定温度 約120°C~約210°C (3段階設定)・切
種 類	スチーム(ハーフ・標準/パワースチーム)ドライ(自動アイロン兼用)	温度過昇防止装置	温度過昇防止器
		大 き さ	たて 約30cm よこ 約18cm 高さ 約19cm(収納時) たて 約24cm よこ 約11cm 高さ 約12cm(アイロン)
蒸気発生方式	滴下式	質 量	約2.3kg(収納時) 約1.1kg(アイロン)
タンク	取りはずし可能(満水表示目盛付)	か け 面	広さ 約160cm ² ・チタンコート
注 水 量	約120mL	コ ー ド	1.9m・コードリール付
ラ ン プ	温度表示/切		

※電源プラグを差し込んだ状態では切にしても制御回路の消費電力が約2Wあり、とって部が温かくなる
ことがあります異常ではありません。

愛情点検

★長年ご使用のアイロンの点検を!



このような
症状は
ありませんか

- 電源プラグや本体が異常に熱い。
- コグくさい臭いがする。
- コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- 自動的に電源が切れない。
- かけ面やとってが異常に熱い。
- その他の異常、故障がある。



お願い

故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。点検・修理についての費用など詳しいことは、販売店にご相談ください。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ)無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に商品と本書をご持参ご提示いただきお申しつけください。
(ロ)お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お近くのご相談窓口にご連絡ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはお近くのご相談窓口にご相談ください。
- ご購入品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けにならない場合には、お近くのご相談窓口へご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(イ)使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ)お買い上げ後の輸送、落下などによる故障及び損傷
(ハ)火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
(ニ)車輪、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(ホ)一般家庭用以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障及び損傷
(ヘ)腐食、穴づまりによる故障及び損傷
(ト)プラスチックの表面(フッ素樹脂加工も含む)及びメッキの摩耗や打痕による損傷
(チ)本書のご提示がない場合
(リ)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- お近くのご相談窓口は同梱別紙の一覧表をご参照ください。

修理メモ

- *この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くのご相談窓口にお問合わせください。
- *保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」(13ページ)をご覧ください。
- * This warranty is valid only in Japan.

株式会社 日立ホームテック 株式会社 日立製作所

〒105 東京都港区西新橋2丁目15番12号 電話(03)3502-2111